

さんかくBook

Vol.3

2019/SPRING

旧「しのびびあ」を「さんかくBook」へ2017年にリニューアルしました。

特集

【魅せるチカラ】
結果にコミットする
装いの力とは。
政近 準子さん



小学校下学年の部 最優秀賞 清明小学校3年 森口 珠羽さん



小学校上学年の部 最優秀賞 御山小学校6年 柴田 眞歩さん

紹介

● インスタグラムに男性が調理した料理「おとう飯」の写真を投稿しよう

● Women's Innovation College in ふくしま
～働きやすい職場づくり 提案発表～



中学生の部 最優秀賞 福島第一中学校3年 長島 栄美さん

【表紙紹介】男女共同参画についての「あなたからのメッセージ」事業

この事業は、学校教育など教育活動のあらゆる場面で男女共同参画を推進する事業として実施しています。今年度は「男も女も関係なく、いろんな場所で活躍するひと」をテーマに、小学生以上のみなさまから635点の応募をいただきました。最優秀賞に輝いた三つの作品をご紹介します。

政近 準子 さん 魅せるチカラ 結果にコミットする装いの力とは。

平成30年10月27日(土)に、有限会社ファッションレスキュー代表取締役社長の政近準子さんをお招きし、ビジネスシーンにおける着る服や身に付ける物でパフォーマンスを上げる方法や自分の魅力の引き出し方、印象に残る着こなし方などについてお話をいただきました。

平成30年度 福島市男女共同参画トップセミナー2018

リーダーに求められるもの 魅せるとは

リーダーはビジョンを伝える人です。ビジョンをどう伝えるか、モチベーションをどう高められるか、そこには、魅せる力が関わってきます。

『魅せる』は、ただ情報を伝えているだけのこと、『魅せる』は感じる領域です。人は感性まで響かなければファンにはならないのです。

また、誠意を相手に伝えるときには、お洒落は必要ありません。装いとは、好きなものを好きなように、自分に似合うものをいつでも着ていければいいということではないのです。

働くうえで、センスが相手に伝わることはとても大切なことです。特に、リーダーの方は、「期待に応えてくれそう」と思われなければなりません。服装だけで相手にメッセージを伝えることができなければ、人を魅せることはできないのです。

装力

違いがあるからこそ魅力的になる。人の価値は人との違いです。ただし、ただ個性を出せばそれでもいいという訳ではありません。装力は【心】【技】【体】からなり、それぞれが大切です。

- 【心】在り方、生き方、社会的立場
- 【技】TPOを進化させてTPOPOS
- 「T(タイム)」時
- 「P(プレイス)」場所
- 「P(パーソン)」相手
- 「O(オケージョン)」場所・状況
- 「S(ソーシャル)」関係性・社会性・公共性
- 【体】身体、顔の特徴、仕草、姿勢

参加者に伺いました

新たな自分を発見

普段は、無難なものを選びがちでしたが、素材やデザインを変えるだけで、表情や品格が変わり、モチベーションや行動力が上がることに気づくことができました。自分の知らない自分に気づく貴重な経験になりました。

昨日の自分より、今日の自分

服には、内面を左右する凄み力があることを学びました。昨日の自分よりも輝けるように、自分らしさを大切にしながら、自分を魅せられるように意識していこうと思います。



木幡市長に伺いました

目からウロコのセミナーでした

基本的なことを改めて教えていただく素敵な機会となりました。また、実際にコーディネートしていただくことで、普段はしない装いにチャレンジでき、新鮮でした。

普段から、それぞれのシーンに合わせてコーディネートし、メッセージ性を持たせるように心掛けていますが、基本をもっと知り、身に付けていきたいと思うとともに、「ソーシャル」をより意識していきたいと感じました。



男女共同参画に対する想い

男女の垣根を無くしていくのはもちろんのことですが、その他に、イクボスとして、常識にとらわれないこと、周囲を巻き込みながら、自ら率先して改善していきたいと思っています。



政近 準子 まさちか じゅんこ
有限会社ファッションレスキュー 代表取締役社長
日本を代表するアパレル企業株式会社東京スタイルファッションデザイナー出身。
25歳でイタリアへ移住後、【その人を輝かせる服を提案できるパーソナルスタイリング】の必要性を提唱。帰国後2001年に起業し、日本で初めて、タレントやモデルだけではなく一般の方にもスタイリングを提案。政治家、経営者、ビジネスマン、主婦など幅広い層の方のスタイリングを手掛け、累計顧客は2万人を超える。また日本で初めて高島屋にてカウンターを設け、百貨店サービスを展開する。

ソーシャル

ソーシャルを間違えてしまうと、いくらお洒落でも、社会では通用しません。例えば、白は最上格の色になりますので、自分より格上の人がいる場では、格上の人より明るい服を着てはいけないということです。

パーソン

人によってセンスや時代観、考え方は全く違います。同じ服でも、会う人によってコーディネートを変えて合わせる事ができる。それが装力です。

バランス

男性は「強さ」「親しみやすさ」、女性は「タフ」「エレガンス」のバランスが大切です。持ち味をより活かす、逆に足りないところを

終わりに

補うというのを服で調整することができます。自分に足りない部分を時と場合によって意識して表現することで素敵になります。想っているだけでは、届くまでに時間がかかります。ただし、何を着て、何を話して、どんな日々を過ごすのかで想いに近づいていきます。昨日と同じ行動だったら、何も変わりません。しかし、なかなか行動を変えようと思っても難しい。服は、やるうと思えばすぐに変えられます。失敗してもいい。工夫したらいい。昨日の自分よりも今日の自分が輝いているか。そんな気持ちで毎日続けてチャレンジしていくこと。その行動こそが、魅せる自分を創ると思います。ただし、いくら魅せる力がついても、人との出会いを大事にしなければ人は成長しません。多くの人と出会い、お互いが魅せ合える努力をしてほしいと思います。

紹介

「男性の料理教室」を開催

中国四川料理 石林のオーナーシェフ日比野さんの指導のもと、「おとう飯」サポーターの木幡市長も参加し、炒飯と油淋鶏を作りました。(平成30年11月25日開催)



東日本大震災後、お客さんが一人も来ない、ファッションでお洒落をしようと思うと叩かれる、ファッションレスキューも潰れかけました。この会社の経営危機のときに、応援してくれたのが東北の顧客の人たちだったので、ご恩返ししたく、セミナーに臨みました。

リーダーの方への想い

トップの間は、自分の「在り方」を示すことが必要です。「やり方」と「在り方」は別もの。人としての「在り方」が大切です。この「在り方」一つで成功につながってきます。

服は表面的ではなく、その人の「在り方」です。魅せ方をトップの方が磨き、相手に魅せることで、仕事の面でも成長してほしいと思います。


知っておきたいビジネスシーンでの「所作」「礼節」		
男性	柄	フォーマル度が高い順 ①ソリッド ②小さなドット柄 ③小紋柄 ④レジメンタル柄
	長さ	ベルトの位置
	チーフ	麻の白の無地が、最もフォーマル度が高い。
	靴	紐があったほうがいい。靴紐はその都度ほどいて結ぶのが基本。
女性	フラップ	埃がポケットの中に入らないようにするための埃除け。屋内に入る時はポケットの中に入れ、屋外では、外に出す。
	ボタン	ジャケットのボタンは、着座するときは外し、立ったら掛ける。
	丈	胴の長さとお脚の長さをジャケットの丈で等分しない。
	袖	手首が見え隠れする長さがいい。
パンツ	ウール100%ではなく起毛のないフラットなウールで、センタープレスがしっかり効いているものがある。バックポケットはヒップを立体的に見せる。	
小物	特別な服装でなくても、アクセサリやスカーフなど、ほんの少しの華やかさを加えるだけで、その場にそぐう素敵な雰囲気を演出できる。	

Instagramに男性が調理した料理「おとう飯」の写真を投稿しよう

簡単に、手間をかけずに作る、おいしいご飯「おとう飯(はん)」。料理をすることで、家事や育児に参画する男性を応援しようという内閣府の取り組みのひとつで、本市ではInstagramで応援中！ぜひ「おとう飯」を作り、ハッシュタグをつけて投稿しよう。

投稿方法

- ①福島市男女共同参画センターの公式アカウント「@fukushima_city_otouhan」をフォロー
- ②男性が調理した料理の写真を撮影
- ③ハッシュタグ「#fukuhan」をつけて投稿



平成30年度

ウイメンズ

イノベーション

カレッジ

Women's Innovation College

こう変わったら明日仕事行きます

inふくしま

～働きやすい職場づくり～

紹介



女性がさらに活躍するために必要と思われる仕組みなどを行政や企業へ提案することで、職場環境の改善につなげたい。様々な企業から参加する女性が情報交換を行うことで、業種を越えたネットワークを作り、職業生活の充実を図りたい。このような目的で参加した17名の受講生が、情報共有を図りながら知識を深め、市長や上司等を前に提案発表を行いました。

第1回 基調講演

「仕事力を高めて仕事も人生も豊かにする！5つの法則～活躍するビジネスウーマンの秘訣とは？～」

山本幸美さん【㈱プラウド代表取締役社長・営業力強化コンサルタント】

第2回 女性活躍推進企業の取り組み発表

高野さおりさん【㈱日進堂印刷所 総務本部総務部総務課長】

第3回・第4回 ワークショップ



第5回 提案発表

テーマ「女性がもっと活躍できる職場づくり」

第1班 企業全体（上司・男性）に働く女性の思いを理解してもらおう！

ノー残業デーの実現に向けて

第2班 産休・育休者のフォロー
共働き子育て世帯のフォロー

第3班 フレックスタイム
女性同士の情報交換会

第4班 女性がいきいきとやりがいを持って働ける
職場環境を実現するために
職場内での福利厚生情報交換・共有



取材を終えて

様々な分野で活躍するみなさんの実直な意見や考え方を知ることができ、また、各々の職場で働き方や環境の改善を模索していることを知る貴重な経験となりました。

一人ひとりが、小さくても自分のできる事を見つけ出し、できる時にできる事から実践に移すことが、男女共同参画への第一歩だと感じました。

編集後記

編集に携わり、基本的なマナーや個性、装力は、あらゆる場面において男女ともに必要であることを実感しました。また、女性が活躍できる職場づくりでは、上層部の意識改革が急務であると感じました。そして、家事や育児に参画する男性が今以上に増えて欲しいと願うところです。個性が尊重され、男女ともに能力が発揮できる、そんな社会を期待します。

編集

さんかくBook編集委員会
【市民編集委員（8名）】

小藤憲彦 加藤憲彦

佐藤あけみ 清野篤志

竹中大 西條正美

横山智美 吉田美穂

※さんかくBookは、市政だより折り込みのほか、各学習センターなど市の窓口で配置しています。また、市ホームページからもご覧いただけます。

提案発表者の声

受講した感想は

▼ 別の会社の女性のみなさんと交流でき、他の会社のことを知ることができ、自社の良さも分かったり、自社で活かしたい学びもあり、良い機会となりました。

▼ 普段、勤務されている中で、ここが変わればと思うことは

▼ 上層部の方々の考えや意識が変わらなければ、現場は変わらないし、現場でも男性の意識が変わらなければ、何も変わらないと思います。

▼ 職場内での会話は重要であり、会社内でのコミュニケーションの充実が必要だと感じます。

▼ 周りに子育て中の人や子育て経験者がいる環境が大切だと感じます。

これから、どのような

取り組みが必要だと思えますか

▼ 今回の提案発表の内容を会社で共有したいと思います。

▼ あるべき姿を発信し続けることが大切だと感じました。

▼ 福利厚生面において、男性の育児休暇取得に向けた見直しが必要だと感じました。

▼ 男性向け、上層部向けのイノベーションカレッジが必要だと思えます。

▼ 多くの課題を会社全体で課題として認識していただき、自分の会社で自分がどう行動するかが大切だと思えます。



多業種の方との交流会も開催しました